

(第1回 午前)

2019(平成31)年度入学試験問題

社 会

(試験時間：30分)

《注 意》

- (1) 問題は **1** ~ **3** まであります。
- (2) 解答はすべて解答用紙に書いてください。
- (3) 受験番号、氏名を忘れずに書いてください。
- (4) 解答用紙のみ回収します。

城 西 大 学 附 属
城 西 中 学 校

1 次の文章は、社会科研究部の一郎君が夏休みに行った合宿について書いた文章です。次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

○8月6日

今年の合宿では甲信越^{こうしんえつ}地方に行きました。新宿から特急^{とくきゅう}に乗り、甲府^{こうふ}を目指しました。車内からは①甲府盆地^{こうふへんち}を見ることが出来て、たくさんの②ブドウ畑^{ぶどうはたけ}がありました。甲府駅に到着し、駅前の武田信玄^{たけだしんげん}像を見てから甲府城^{こうふじょう}に向かいました。甲府城は現在^{てんしゅかく}天守閣が残っていませんが、顧問^{こもん}の先生が「天守台^{てんしゅたい}から③赤石山脈^{あかいしさんみゃく}が見えるよ」と教えてくれて、実際に見ることができたので良かったです。

そして、次の目的地は諏訪大社^{すわたいしゃ}で有名な諏訪^{すわたい}でした。最初に諏訪大社上社^{すわたいじやう}に行きましたが、他の神社とは違って本殿^{ほんでん}の四隅^{よすみ}に大きな木の柱が立っていることが、とても印象的でした。この四隅に木の柱が立っている様子は、バスの中から見ただけの他の神社でも見ることができて、この地域の特色なのだろうなと思いました。その後、諏訪高島城^{すわたいたかしまじょう}に行き、天守の上から夕暮れ^{ゆふぐれ}の諏訪湖^{すわたいこ}を見ましたが、とてもきれいでした。そして、合宿前に祖母から「昔諏訪では④製糸業^{せいしつぎやう}が盛んだったけど、⑤今では時計やオルゴール^{おるごーる}などが盛んだよ」と聞いていたので、お土産でオルゴールを買いました。

○8月7日

2日目は松本^{まつもと}と長野^{ながの}を目指して行動しました。松本では国宝である松本城^{まつもとじょう}を見ることが楽しみにしていました。祖母から「松本城は烏城^{からすじょう}と言われているよ」と聞いていましたが、実際に見ると本当に真っ黒^{くろ}でした。去年家族で見に行った白鷺城^{しらさぎじょう}とも言われている世界遺産^{せかいいざん}の【 】とは対極的^{たいごくてき}でした。その後、旧開智学校^{かいち}を見て、昼食^{しんしゅく}で信州^{しんしゅう}そばと野沢菜漬^{のざわな}けを食べました。

午後は「ワイドビューしなの」に乗って、長野^{ながの}を目指しました。そして、長野ではまず善光寺^{ぜんこうじ}に行きました。1学期の国語の授業で「春風や牛に引かれて善光寺」という⑥俳句^{はいく}を勉強していたので、実際に見ることができて良かったです。また、終業式で校長先生が話していた真っ暗闇^{まっくあん}の部屋にも入ることができて、貴重な経験^{きんづか}をすることができました。その後、川中島古戦場跡^{かわなかじま}を見学して、武田信玄^{たけだしんげん}と上杉謙信^{うえすぎけんしん}の戦いの像^{さか}を見ましたが、こんな戦いを今から400年以上前にやっていたんだなと、昔の様子を想像^{さうぞう}することが楽しかったです。そして、古戦場の近くに八百屋^{やちや}さんがあり、⑦たくさんの果物^{くだもの}を売っていたことが印象的^{いんげうてき}でした。

○8月8日

最終日^{さいしゅうじつ}は野尻湖^{のじりこ}と⑧新潟県^{いといがわ}の糸魚川^{いとがわ}が目的地^{てき}でした。野尻湖^{のじりこ}ではナウマンゾウ博物館^{なうまんぞうぼくがく}を見学

した後、野尻湖の水質調査を実施しました。それから糸魚川に行って、糸魚川海岸で⑨日本海を眺めました。そこで、ヒスイが落ちている可能性があるという顧問の先生から聞いたので、部員全員で探しましたが、見つかりませんでした。今回の合宿では、実際に見たり触れたりすることによって、これまでの社会科の知識を深めることができました。

問1 下線部①に関して、右の写真は甲府盆地の様子を示しています。このように川が山地から盆地や平野に出た場所にできる地形のことを何といいますか。
漢字で答えなさい。



問2 下線部②に関して、次の表のうちブドウの生産量の上位を示しているものはどれですか。表中のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ
1位	和歌山県	山梨県	栃木県	千葉県
2位	愛媛県	長野県	福岡県	茨城県
3位	静岡県	山形県	熊本県	栃木県

出典 『日本国勢図会 2018/19』

問3 下線部③に関して、標高の高い山々が連なっている赤石山脈と木曾山脈、飛騨山脈の3つをまとめて何といいますか。答えなさい。

問4 下線部④に関して、次の(1)・(2)の問題に答えなさい。

(1) 製糸業に関する世界遺産として、「富岡製糸場と絹産業遺産群」があります。この世界遺産がある地方区分を次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 東北地方 イ. 関東地方 ウ. 中部地方 エ. 近畿地方

(2) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の中には「荒船風穴」と呼ばれるものがあり、風穴の中の温度は夏場でも低温で一定に保たれています。「荒船風穴」は何のために使われたと考えられますか。次の2つのコメントを参考にして答えなさい。

○養蚕農家の森さん

「明治時代、生糸は日本の主要な輸出品だったから、政府から一年中作るように言われて、荒船風穴を活用したんだよと祖父が言っていましたね」

○蚕の生態に詳しい林さん

「蚕は春に孵化します。ただし、卵を低温で保存することによって、孵化する時期を秋などにずらすことができます」

問5 下線部⑤に関して、時計などを作る工業を何工業といいますか。漢字4文字で答えなさい。

問6 文中の【 】に入る城の名前を漢字で答えなさい。

問7 下線部⑥に関して、江戸時代に『奥の細道』を書いた人物を次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 小林一茶 イ. 与謝蕪村 ウ. 正岡子規 エ. 松尾芭蕉

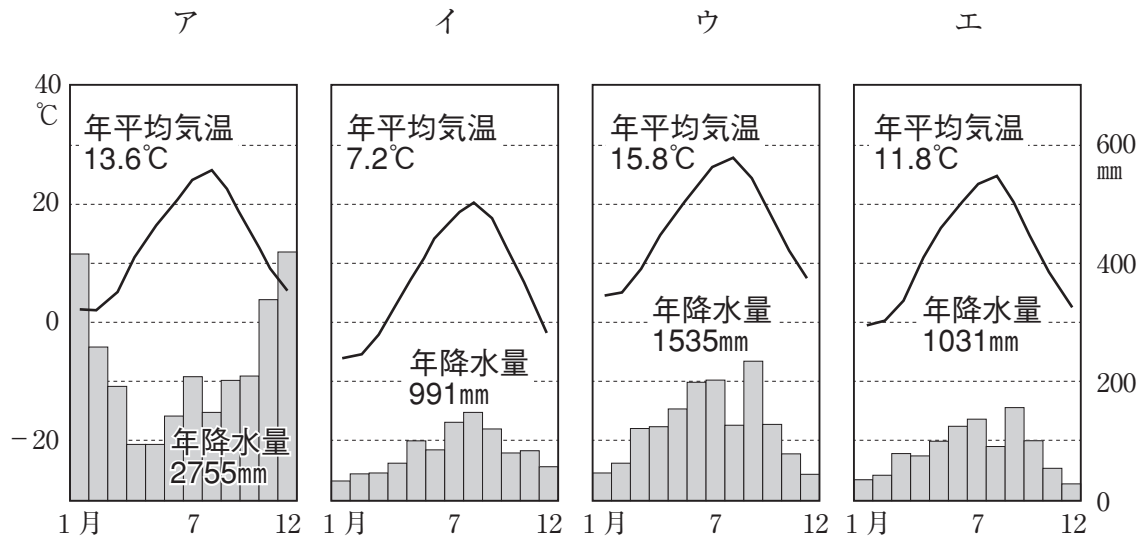
問8 下線部⑦に関して、長野県は果樹栽培が盛んな県です。次の表はある果物の生産量が多い都道府県を示しています。この果物は何ですか。答えなさい。

	都道府県名	生産量（全国に占める割合）
1位	青森県	447,800 t（58.5%）
2位	長野県	142,100 t（18.6%）
3位	山形県	45,700 t（6.0%）

出典 『日本国勢図会 2018/19』

問9 下線部⑧に関して、新潟県の県庁所在地である新潟市は、中央区などの行政区を設置しています。このような都市を何といいますか。漢字6文字で答えなさい。

問10 下線部⑨に関して、日本海側の雨温図を示しているものを次の中から1つ選び、記号で答えなさい。



「理科年表」をもとに作成

2 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

日本には干支という暦の表し方があります。正確には十干と十二支を組み合わせたものを干支といいます。十干とは「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」を指し、十二支とは「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」を指します。

十干は上の順番で甲から始まり、最後の癸の10年で1回りします。十二支も子から始まり、最後の亥まで12年で1回りします。この十干と十二支を組み合わせて年号をあらわすので最初が「甲子」、次が「乙丑」というように続いていきます。10年目の「癸酉」までくると、次は「甲戌」・「乙亥」と続いていきます。このような干支はちょうど（ X ）年で1回りする形になるので、（ X ）歳になった人のことは還暦を迎えたと表現します。

さて、この干支はもともと①古代の中国で成立したのですが、日本の歴史や朝鮮半島の歴史でも繰り返し使われます。日本の歴史の出来事で干支のついたものを見てみましょう。

まずは乙巳の変。これは645年に起こったもので、中大兄皇子が（ あ ）氏を滅ぼした事件で、大化の改新と呼ばれることも多いかと思えます。ですが、大化の改新とは本来、乙巳の変後の政治改革のことを指します。この中大兄皇子は（ い ）天皇として即位し、庚午年籍と呼ばれる全国的な戸籍を作りました。その後、672年の（ 1 ）の乱では、天皇の位をめぐる争いが起こり、勝った皇子が天武天皇として即位しました。続いて、②豊臣秀吉が命じた朝鮮出兵は朝鮮半島では壬辰・丁酉の倭乱といいます。日本では1592年の出兵を文禄の役・1597年の出兵を（ 2 ）の役といいます。

③江戸時代の終わり、大政奉還後の徳川慶喜への処遇の不満から旧幕府軍と④明治新政府軍の戦いが京都で起こりました。これを鳥羽・伏見の戦いといいます。この戦いに始まる一連の戦争を（ 3 ）戦争といいます。（ 3 ）戦争も1868年に始まったことがきっかけでその年の干支をもとに名付けられています。

このように干支は日本の社会に根付いたものであり、色々なところで干支を目にすることもあるかと思えます。みなさんも⑤自分の生まれた干支は覚えておいてくださいね。

十干

甲・乙・丙・丁・戊
己・庚・辛・壬・癸

十二支

子・丑・寅・卯・辰・巳
午・未・申・酉・戌・亥

問1 文中の空らん（ X ）に当てはまる数字を答えなさい。

問2 文中の空らん（ 1 ）～（ 3 ）に当てはまる語句を次の中から選びなさい。

壬申	慶長	弘安	戊辰	応仁
----	----	----	----	----

問3 文中の空らん（ あ ）・（ い ）に当てはまる語句を答えなさい。

問4 下線部①に関して、中国と日本のかかわりについて述べた文章として誤っているものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 卑弥呼は魏と朱印船貿易を行った。
- イ. 聖徳太子が小野妹子を隋に派遣した。
- ウ. 菅原道真の提案によって遣唐使が停止された。
- エ. 鎌倉時代に北条時宗が、元の侵攻をしりぞけた。

問5 下線部②に関して、豊臣秀吉について述べた文章の正誤の組み合わせとして正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- I. 信長との戦いの後に安土城を現在の滋賀県に築き上げ、豊臣政権の拠点とした。
- II. 刀狩令を行い、武士から刀を取り上げることで農民と武士の格差をなくそうとした。

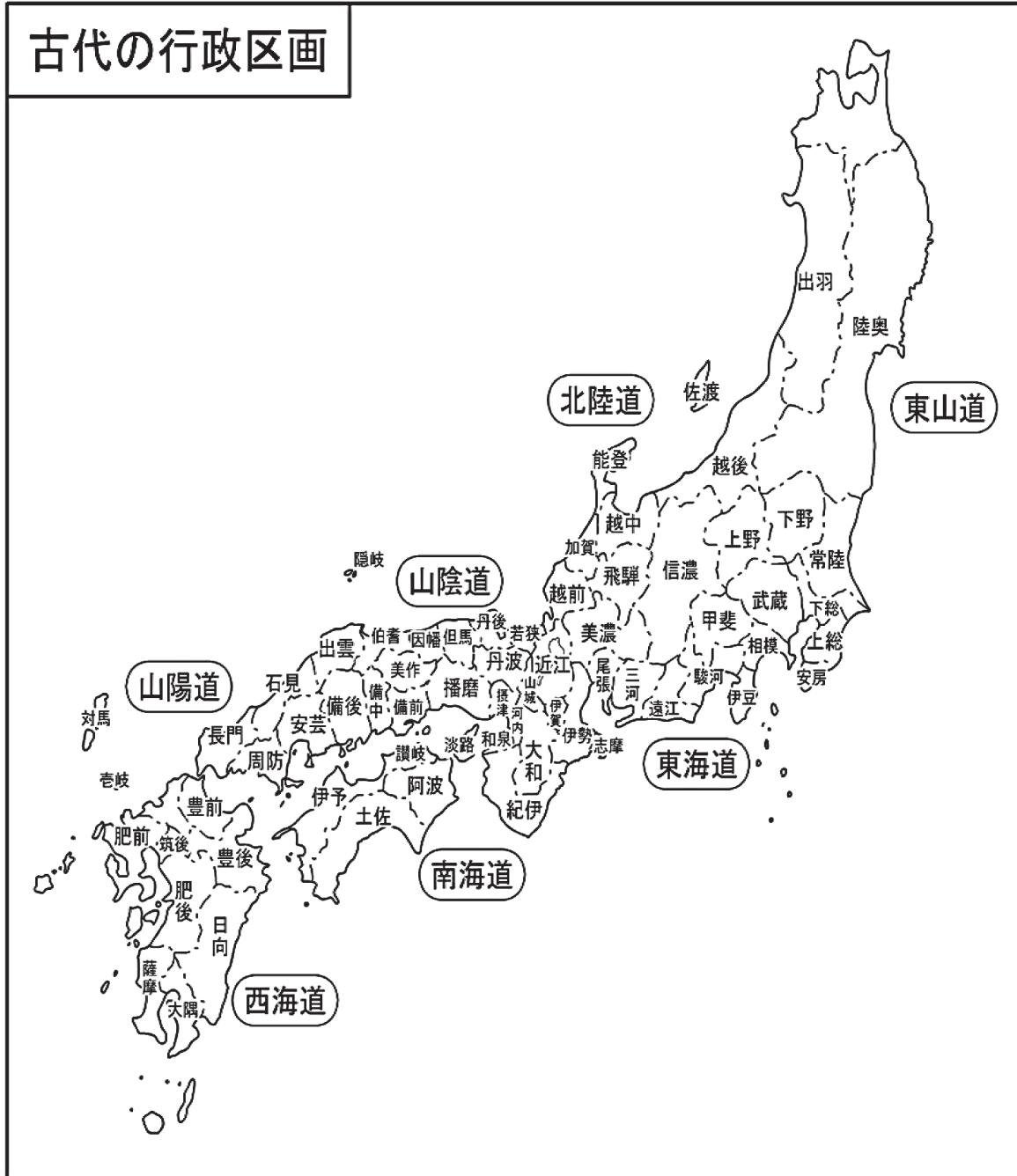
- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| ア. I：正 | II：正 | イ. I：正 | II：誤 |
| ウ. I：誤 | II：正 | エ. I：誤 | II：誤 |

問6 下線部③に関して、江戸時代について述べられた以下の文章をよく読み、波線部が誤っている箇所を2つ選び、記号で答えなさい。

江戸時代には①義務教育の制度はありませんでしたが、寺子屋や私塾、藩校などで教育が行われていました。②寺子屋とは知識人が開いた庶民の学校です。下級武士から町人、農民まで幅広い階級の子どもたちが主に読み書きを学んでいました。寺子屋の先生になるには特に資格はならず、武士や僧侶など様々な身分の人がおり、苦労人も多かったようです。そのような教育の成果もあり、③幕末当時の日本の識字率は世界でも極めて高かったと言われています。④今の学校教育と同様に日曜日は休みでしたが、授業時間は先生が自由に決められたようです。

私塾では幕末の⑤松下村塾の吉田松陰が国の発展に寄与したとして幕府から恩賞を受けています。

問7 下線部④に関して、明治時代に廃藩置県が行われたことで現在の地方行政区分が設定されました。それ以前の地名は「旧国名」といいます。この「旧国名」には「上・下」や「前・中・後」といった字が多く使われています。この地名のつけ方には、ある法則が存在しています。その法則について簡単に説明しなさい。



問8 下線部⑤に関して、みなさんが生まれた2006年は「丙戌」、2007年は「丁亥」という干支になります。2019年の干支は何という干支になるでしょう。上の文章や表を参考に漢字2字で答えなさい。

3 次の表には、大日本帝国憲法と日本国憲法が対比されています。表を見て以下の問いに答えなさい。

大日本帝国憲法	内容	日本国憲法
(1) 主権	主権	(2) 主権
自由や権利は、法律の範囲内で認められる	国民の権利	① <u>侵すことのできない永久の権利として保障される</u>
(1) の協賛機関 (3) と貴族院から構成される	国会	国の最高の意思決定機関 唯一の立法機関 (3) と参議院から構成される
(1) が陸海軍を指揮・統率する	戦争と戦力	② <u>戦力を持たない、国の交戦権を認めない</u>

問1 表の中の空らん(1)～(3)に当てはまるものを漢字で答えなさい。

問2 下線部①について、次の【A】の各説明文は、【B】のどの権利に当てはまるか、記号で答えなさい。

- 【A】 1. 不当な逮捕、抑留、拘禁などされない
2. 健康で文化的な生活ができる
3. 選挙で国会議員を選ぶことができる
4. 性別で差別されない

【B】 ア. 参政権 イ. 平等権 ウ. 自由権 エ. 社会権

問3 次の文は空らん(3)について述べたものです。以下の空らんには当てはまる数字をそれぞれ答えなさい。

「現在、この任期は(a)年で、被選挙権は(b)歳以上である。」

問4 下線部②について、この内容が記されている条文は憲法第何条か答えなさい。

問5 現在の日本国憲法を改正するには以下のような条件がある。文中の（ ）に当てはまるものを漢字4文字で答えなさい。

「国会両院のすべての議員の3分の2以上の賛成で発議され、その後、（ ）において、過半数の賛成が必要である。」

問6 下の各文は2018年の出来事である。問いに答えなさい。

- (1) 6月にユネスコの文化遺産として潜伏キリシタン関連遺産が選ばれました。関連遺産が位置する九州の都道府県は、熊本県とあと1つはどこか、漢字で答えなさい。
- (2) 10月に東京中央卸売市場は中央区の「築地」から江東区へ移転しましたが、移転先の「地名」を漢字2文字で答えなさい。

